

阿佐ヶ谷美術専門学校同窓会
2002年度第5回常任幹事会および
2003年度第1回幹事会議事録

●日時
2003年5月10日(土)
15:00~16:00 2002年度第5回常任幹事会
16:00~17:00 2003年度第1回幹事会

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521号室

●2002年度第5回常任幹事会

●出席者
秋元圭一 [会長]
土橋洋一 [常任幹事]
西田一成 [常任幹事]
渡部征明 [常任幹事]
西尾雅江 [常任幹事]
松岡和彦 [常任幹事]
浜村圭一 [常任幹事]
小山 弘 [常任幹事]
角谷祥子 [常任幹事]
岸 明美 [常任幹事]

●委任欠席
浅見 博(→西田氏)
小川素治(→秋元氏)
菊池 満
(→秋元氏)
西谷之男
川島昭作(→西田氏)
中島かおる(→西田氏)
藤原成理(→松岡氏)
日下真理(→松岡氏)

常任幹事出席者10名・委任欠席者9名
定足数成立

●2003年度第1回幹事会

●出席者
秋元圭一 [会長]
土橋洋一 [常任幹事]
西田一成 [常任幹事]
渡部征明 [常任幹事]
甲斐光省 [常任幹事]
松岡和彦 [常任幹事]
小山 弘 [常任幹事]
中島かおる [常任幹事]
角谷祥子 [常任幹事]
岸 明美 [常任幹事]
藤川正美 [幹事]
大村政幸 [幹事]
勝山昌幸 [幹事]
林 二郎 [幹事]
高橋 豊 [幹事]

●委任欠席
浅見 博(→西田氏)
菊池 満
川島昭作(→西田氏)
(→秋元氏)
浜村圭一
藤原成理(→松岡氏)
日下真理(→松岡氏)

常任幹事出席者10名・幹事出席者5名
委任欠席42名
定足数成立

●議事進行
議長・進行/西尾雅江
●書記/中村紀子

●議題
議題1/(2002年度常任幹事で審議)
2002年度決算報告と活動計画の承認

議題2/
3役、新常任幹事の承認および
2003年度予算報告と活動計画の承認

議題3/
次回日程と意見交換

議題1/2003年度決算報告と活動計画の承認

●2002年度決算報告について

2003年4月22日に小林氏、富沢氏に本年度決算の監査を依頼、領収書等のチェックをしてもらい承認を受けた経緯について秋元氏が報告、補足説明をした。「今回の幹事会案内に予算・決算報告書一覧と監査報告書を同封してあり169名中、42名の承認解があった。また、その他の幹事から特に否認の回答がなかったため承認されたと理解している。最終的には2003年度の常任幹事会で承認を取りたいと思っている。また、前送の決算報告書の但書きについて補足説明すると、残高証明以外の現金扱い部分の内訳は2つあり、7303円のうち7296円は選挙管理委員会からの決算にともなう残金が事務局に戻る分で3月31日の記帳に間に合わず現金処理という形をとった。4月の時点では入金されている。web関連の7円は通帳利息分の計算ミス。松岡氏の手元に現金があることで処理。5442円は広報・同窓生・在校生支援の一昨年余分に消費した分を未払い金として14年度でも処理しきれず、負債および剰余金として現金で立てた。これは渡部氏のほうに現金で支払い処理済みです」また「予算案については、前年より金額が大きくなっていますが、これは今年度10~11月に総会パーティを行うことを前提に同窓会の支出を130万円と予定しているため。また事務局機能を移転するべく、学校側に備品としてi-bookとプリンタを置かせてもらい事務局の作業を学校にてなるべくしたいと思っています。これについては人件費やその他細かい金額等を事務局と学校側で詰めて検討していきたい。外注できる部分はなるべく外にだしていき、少しずつ常任幹事の負担を少なくしていく流れを作っていきたいと思っています。この予算案は各委員会の前年度リーダーに予算案データをメールにて前送してあり、問題点等の返信もなかったため概ね問題ないと判断してこの予算案を作成しました」

ここで秋元氏に本日渡部氏より在校生支援委員会の予算内訳を変更したいとの話があり、渡部氏より書類提出、説明がなされた。「予算総額はそのままですが、今期の総会に合わせて何かしたいと思い内訳を変更したいと思っています。まず、卒業生表賞の予算(15万円)を廃止の方向で検討し、その分を学内展示や卒業生も参加できる講演会、工房体験ツアーなどのイベントを増やしていきたい。総会後に募集等を行い同窓会支援活動をアピールしていきたいと思っています」これについて意見、質問等が出された。「継続的に卒展で表賞状と現金を渡していたが、学校の賞のみになってしまってもかまわないのか。いきなりなくしてしまうのはどうか。対象人数を増やして贈る等も考えられるのでは」それに対し渡部氏は「今のままでは数名の学生にしか恩恵がいかないので、もっと広い範囲に恩恵がいったほうが良いのではと判断しました。学校側も表賞に関しては揺れている部分もあるので事前に連絡しておけば問題ないと思う」と述べた。それに対し「今回の卒業生から同窓会の幹事を選んだ基準は表賞した人から選んだのでは。表賞がなくなってしまうと次回幹事を決めにくいのでは」等の意見交換の後、土橋氏より「予算は常任幹事会で決定するものではない。当日に内訳変更はおかしい」西田氏「良い案であってもやはり組織の中で判断するのにあとから変更することは考えなおしてしまう。新幹事会になっても継承していけるようにこのまま最初に提出した内容で進めたほうがよいのでは、また新しく出されたプランにも、渡部氏個人への負担が感じられる。学生や卒業生が動ける形なら良いが、大変ではないか」などの意見がでた。

これに対し秋元氏は「渡部氏には活動内容についてはプラスになることであるならば修正、追加を加えて内訳と違う形になってもかまわないと思うが、基本的に予算案は書面どおりで通してほしいと伝えてあります。予算案を変更し承認を得るための内容説明ではないと理解していただきたい」と締めくくった。

●総会パーティの会場について

担当の浜村氏より「総会の会場として東高円寺駅近くの大学生協協会館というところを11月30日(日)に予約を入れました。350人ぐらいのキャパシティがあり、大きなイベント等の経験もあります。公共の施設なので協力的で、照明、椅子等の備品完備、ケータリング等も相談に応じてくれます。予算も前回27万でしたが、今回は半日18万円です。1フロアだけではなく、控え室なども借りられる予定です」とのプレゼンテーションがされた。さらに「前回の経験もふまえて、どういうことがやりたいかということが出てこない予算がたてられません。いまから会場をおさえておけばもう少し見えてくるのではないかと思います」これについて「日付けは土曜日の方がよいのでは」「特に問題はないと思うが、できれば他も当てほしい。地方から出てくる人に対して、新宿や新橋などのもう少し地の利のよい場所も候補に入れてほしい」「後楽園そばに区の施設があるのでそこはどうか」などの意見が出された。秋元氏より「会場と日にちを決めてその前の動き等のスケジュール、計画案を出してください。幹事の方々には事務局の方から配信しておきたいと思っています」

最後に西尾氏より「他にも会場候補の情報があれば浜村氏に伝えてほしい」と締めくくった。

●選挙結果報告について

西尾氏より再確認の形で報告された。「報告書通りではありますが、新規に常任幹事に任命された中から征矢氏と小林氏の2名が辞退されたので、目須田氏と三浦氏が繰り上げ当選で新幹事になりました。また今回この報告書を送った際に複数の方から出欠席表に選挙での決定事項なのでいまさら新常任幹事の承認覧があるのはおかしい、報告という形でよいのではという指摘がありました。事務局としては書式自体かえていないので問題はないと思われます」秋元氏からこれについての補足説明として「承認してもらっていることを前提に確認のためにこういう形をとっている。この件に関しては以前の常任幹事会にて選挙結果に対する議題として上がっていて問題がありませんでした。以降3年間は同じ手順で承認をとっていることは事実です。」西尾氏は「本来は年に1回決算案、予算案、新人事について同窓生全員から承認をとるべきであると思われますが、網羅しきれないので幹事を立てて承認を得るという形をとっているはず。また同じようなことが議題に上がるようであるならば書式等を含めて今後の課題として検討の余地があるものとしてお知らせしておきます」と締めくくった。

議題2/3役、新常任幹事の承認および2003年度予算報告と活動計画の承認

●3役の承認

秋元氏より新年度常任幹事3役の案が提出された。「今回の展望は西尾氏が退任するため小山氏に移行を進めていますので、事務局は小山氏にお願いしたい。会長職は現在3年目ですが、できればもう1期（秋元氏が）続け、会の運営システムや流れを作っていきたいと思っています。副会長には前任者が今回の選挙で選出されていないので、新たにデザイン科から1名、絵画科から1名選出したいと思っています。絵画科からは甲斐氏に、デザイン科からは日野氏にお願いしたいと思っています。日野氏は2期会計を担当していますが、会計職は辞退したいとのこと。2人とも了承は得ていませんが、副会長に適任と考えています」これについて挙手をもって常任幹事18名（委任状含む）が賛成、過半数をもって承認された。また会計職については別に人選（今後）することとした。

●新幹事についての報告

西尾氏から「今期幹事に選出、継続されている方のなかで51年度卒松原氏は土曜日の幹事会出席が難しい、61年度卒川島氏も今期の活動が難しいとの連絡を受けています。また繰上当選の目須田氏は出欠の返事なし、穴田氏は病気で出席できないという報告も渡部氏からあり、幹事になっても出席できない人に関しては今後検討の余地があると思われます」秋元氏は「ただ松原氏、川島氏に関しては常任幹事を辞退したいとの報告はうけていないので、メールや案内等を引き続き送り意見を求めるなどのアプローチをしていきたいと思っています」

この後、出席している新任常任幹事、幹事の方の挨拶等が行われ、幹事と欠席委任42名を含めた幹事で3役、予算案、決算の承認を得た。よって2003年度役員は会長：秋元圭一（49年度卒VD）副会長：日野 高（53年度卒SD）副会長：甲斐光省（57年度卒絵）事務局長：小山 弘（62年度卒VD）と決定した。また新任3役からの挨拶後、新会長の秋元氏は「前年度の委員会、グループの担当は新任の方が前年度の役員を引き継ぐ形を取りたい。また今期新選出の方に関しては試案をつくり、協議していき、連携をもってスムーズに会が運営できるよう考えていきたいと思う。また今期は11月に総会パーティを予定しているので各委員会・連携グループを超えた形でたくさんの方に協力、運営していきたいと思っています」また、新事務局の小山氏から配られた今期スケジュール表に対して秋元氏から補足があった。「パーティに関するスケジュール、それに伴い会則変更の必然が出た場合、総会で承認を得るための準備が必要になるので日程が分かった段階で随時連絡をいれ、スケジュール表をうめていきたいとおもいます」

議題3/次回日程と意見交換

●次回日程

次回、7月26日（土）15：00～の幹事会日時の確認をして閉会した。

※総会パーティーの開催日についてのお知らせ

11月30日の日曜日はさけてほしいとの意見から、11月22日の土曜日に予約の変更をしています。

●議事録

書記／中村紀子

校正／制作／秋元圭一・小山 弘

文責／秋元圭一・西尾雅江